

法人全体(併設校含む)

資金収支計算書

収入の部 (単位:円)			
科目	予算	決算	差異
学生生徒等納付金収入	2,168,245,000	2,160,972,679	7,272,321
手数料収入	28,530,000	27,761,300	768,700
寄付金収入	0	300,000	△ 300,000
補助金収入	78,800,000	65,060,200	13,739,800
国庫補助金収入	(70,000,000)	(58,062,000)	(11,938,000)
地方公共団体補助金収入	(8,800,000)	(6,998,200)	(1,801,800)
資産売却収入	0	8,591,212	△ 8,591,212
付随事業・収益事業収入	376,910,930	378,144,988	△ 1,234,058
受取利息・配当金収入	3,165,000	2,760,091	404,909
雑収入	91,301,200	113,261,783	△ 21,960,583
借入金等収入	0	0	0
前受金収入	1,306,629,000	1,326,119,560	△ 19,490,560
その他の収入	45,299,142	34,131,293	11,167,849
資金収入調整勘定	△ 1,367,409,000	△ 1,450,142,080	82,733,080
前年度繰越支払資金	3,849,696,832	3,981,005,679	△ 131,308,847 A
収入の部合計	6,581,168,104	6,647,966,705	△ 66,798,601
支出の部 (単位:円)			
科目	予算	決算	差異
人件費支出	1,367,510,757	1,389,779,711	△ 22,268,954
教育研究経費支出	457,389,008	401,334,018	56,054,990
管理経費支出	761,388,422	703,607,055	57,781,367
借入金等利息支出	3,179,000	5,637,012	△ 2,458,012
借入金等返済支出	200,000,000	200,000,000	0
施設関係支出	28,997,200	11,545,200	17,452,000
設備関係支出	41,563,250	28,641,827	12,921,423
資産運用支出	0	0	0
その他の支出	188,102,000	211,568,152	△ 23,466,152
[予備費]	14,770,400	0	14,770,400
資金支出調整勘定	△ 167,000,000	△ 255,850,740	88,850,740
翌年度繰越支払資金	3,685,268,067	3,951,704,470	△ 266,436,403 B
支出の部合計	6,581,168,104	6,647,966,705	△ 66,798,601



<学校法人会計の特徴(資金収支計算書)>

資金収支計算書とは、その年度の諸活動に対応するすべての収入及び支出の内容、並びにその年度における支払資金の収入及び支出のてん末を明らかにするため、資金収支計算を行うものです。現金預金(支払資金といいます)の調達経路やその使い道を明らかにすることで、前年度から繰り越した支払資金が、その年度の教育研究活動によっていくら増減したかを示しています。そのため、その年度の授業料はもちろん、借入金や翌年度の授業料などの前受金を収入とする一方で、人件費や諸経費のほか、借入金の返済や施設・設備関係の支出もその年度の支出として計算します。

<当学園の財務状況>

支払資金は前年度からの繰越支払資金39億8100万円(A)に対し、決算では39億5170万円(B)と2930万円減少しております。支出の部では、教育研究経費、管理経費がそれぞれ予算に対して5605万円、5778万円支出が抑えられましたが、全体としては支出が収入を上回り、支払資金は減少という結果になりました。

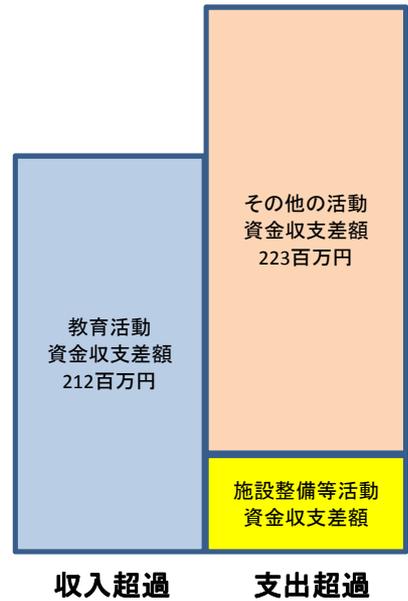
なお、金融機関からの借入金の残高は年度末時点で残り4億円となっており、2年後には完済できる見込みです。

法人全体(併設校含む)

活動区分別資金収支計算書

(単位:円)

科目		金額
教育活動による資金収支	収入	
	学生生徒等納付金収入	2,160,972,679
	手数料収入	27,761,300
	一般寄付金収入	300,000
	経常費等補助金収入	61,358,200
	付随事業収入	378,144,988
	雑収入	110,510,161
	教育活動資金収入計	2,739,047,328
	支出	
	人件費支出	1,389,779,711
教育研究経費支出	401,334,018	
管理経費支出	702,161,475	
教育活動資金支出計	2,493,275,204	
差引	245,772,124	
調整勘定等	△ 33,367,770	
教育活動資金収支差額	212,404,354 A	
科目		金額
施設整備等活動による資金収支	収入	
	施設設備補助金収入	3,702,000
	施設設備売却収入	8,591,212
	施設整備等活動資金収入計	12,293,212
	支出	
	施設関係支出	11,545,200
	設備関係支出	28,641,827
施設整備等活動資金支出計	40,187,027	
差引	△ 27,893,815	
調整勘定等	9,194,921	
施設整備等活動資金収支差額	△ 18,698,894 B	
小計(教育活動資金収支差額+施設整備等活動資金収支差額)		193,705,460
科目		金額
その他の活動による資金収支	その他の活動資金収入計	6,266,926
	その他の活動資金支出計	237,108,468
	差引	△ 230,841,542
	調整勘定等	7,834,873
	その他の活動資金収支差額	△ 223,006,669 C
支払資金の増減額(小計+その他の活動資金収支差額)		△ 29,301,209 D
前年度繰越支払資金		3,981,005,679
翌年度繰越支払資金		3,951,704,470



<学校法人会計の特徴(活動区分別資金収支計算書)>

活動区分別資金収支計算書は、資金収支計算書の決算額を「教育活動」、「施設整備等活動」、「その他の活動」の3つの活動区分に分け、活動区分ごとに資金の増減を把握しようとするものです。

施設・設備の取得・売却に伴う資金収支は「施設整備等活動」に、財務活動や過年度修正に伴う資金収支は「その他の活動」に区分し、それ以外の活動は「教育活動」として区分しており、どの活動区分により資金が増減したのかが表示されます。

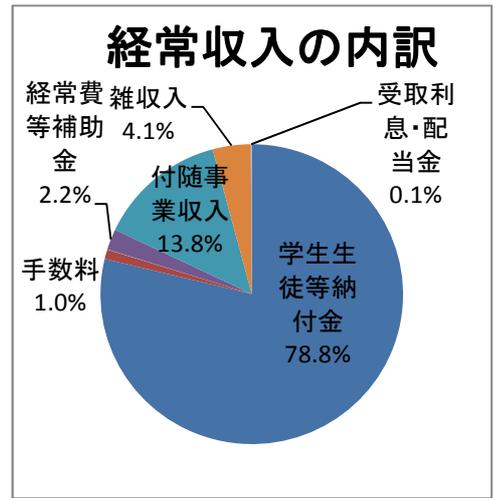
<当学園の財務状況>

平成29年度は、「教育活動による資金収支」は2億1240万円(A)のプラスでしたが、「施設整備等活動による資金収支」はマイナス1869万円(B)、借入金の返済をはじめとした「その他の活動による資金収支」はマイナス2億2300万円(C)となり、結果として2930万円の支払資金減(D)となりました。なお、資金収支計算においては固定資産に対する減価償却額は含まれず、実際の支払資金の増減を把握するという意味で事業活動収支計算とは異なります。

法人全体(併設校含む)

事業活動収支計算書

		事業活動収入の部 (単位:円)			
		科目	予算	決算	差異
教育活動収入	事業活動収入	学生生徒等納付金	2,168,245,000	2,160,972,679	7,272,321
		手数料	28,530,000	27,761,300	768,700
		寄付金	0	1,046,000	△ 1,046,000
		経常費等補助金	73,800,000	61,358,200	12,441,800
		国庫補助金	(70,000,000)	(58,062,000)	(11,938,000)
		地方公共団体補助金	(3,800,000)	(3,296,200)	(503,800)
		付随事業収入	376,910,930	378,144,988	△ 1,234,058
		雑収入	91,421,200	111,332,303	△ 19,911,103
		教育活動収入計	2,738,907,130	2,740,615,470	△ 1,708,340
		教育活動支出	事業活動支出	人件費	1,385,110,757
教育研究経費	705,157,063			649,703,929	55,453,134
管理経費	823,749,108			780,371,037	43,378,071
徴収不能額等	0			30,450,491	△ 30,450,491
教育活動支出計	2,914,016,928			2,855,793,281	58,223,647
教育活動収支差額		△ 175,109,798	△ 115,177,811	△ 59,931,987	
教育活動外収入	収入	受取利息・配当金	3,165,000	2,760,091	404,909
		その他の教育活動外収入	0	0	0
		教育活動外収入計	3,165,000	2,760,091	404,909
	支出	借入金等利息	3,179,000	5,637,012	△ 2,458,012
		その他の教育活動外支出	0	0	0
教育活動外支出計	3,179,000	5,637,012	△ 2,458,012		
教育活動外収支差額		△ 14,000	△ 2,876,921	2,862,921	
経常収支差額		△ 175,123,798	△ 118,054,732	△ 57,069,066	
特別収入	収入	資産売却差額	0	8,591,207	△ 8,591,207
		その他の特別収入	5,000,000	7,749,362	△ 2,749,362
		特別収入計	5,000,000	16,340,569	△ 11,340,569
	支出	資産処分差額	0	3,765,325	△ 3,765,325
		その他の特別支出	0	35,472,255	△ 35,472,255
特別支出計	0	39,237,580	△ 39,237,580		
特別収支差額		5,000,000	△ 22,897,011	27,897,011	
[予備費]		25,289,600	0	25,289,600	
基本金組入前当年度収支差額		△ 195,413,398	△ 140,951,743	△ 54,461,655	
基本金組入額合計		△ 260,000,000	△ 207,832,060	△ 52,167,940	
当年度収支差額		△ 455,413,398	△ 348,783,803	△ 106,629,595	
前年度繰越収支差額		△ 6,452,727,273	△ 5,860,214,125	△ 592,513,148	
基本金取崩額		0	3,465,772	△ 3,465,772	
翌年度繰越収支差額		△ 6,908,140,671	△ 6,205,532,156	△ 702,608,515	
(参考)	事業活動収入計	2,747,072,130	2,759,716,130	△ 12,644,000	
	事業活動支出計	2,942,485,528	2,900,667,873	41,817,655	



「経常収入」＝「教育活動収入」＋「教育活動外収入」
 ※2,740,615,470＋2,760,091＝2,743,375,561
 ※円グラフは、小数点第2位四捨五入

<学校法人会計の特徴(事業活動収支計算書)>

事業活動収支計算書とは、その年度の事業活動収入と事業活動支出の内容及び均衡の状態を明らかにするため、収支計算を行うものです。企業の損益計算書と似ていますが、学校法人の活動を教育活動、教育活動以外の経常的な活動、その他の臨時的な活動の3つに区分し、それぞれの活動区分ごとの収支差額を表示しています。

これにより、経常的な活動(教育活動と教育活動以外の経常的な活動)による収支差額である「経常収支差額」と、臨時的な活動による特別収支差額を加味した「基本金組入前当年度収支差額」を把握することができ、単年度の経常的な活動による収支差額を把握することができます。

また、教育研究に必要な施設設備を永続的に保有できるように、施設設備に支出した金額等を基本金として組み入れ、前年度繰越収支差額に基本金組入後の当年度収支差額を加えたものが、翌年度繰越収支差額として、繰り越されることとなります。

<当学園の財務状況>

平成29年度の事業活動収支(固定資産の減価償却額を含む)は、教育活動による収支差額は1億1517万円のマイナス(A)となりました。また、借入金利息の支払により、教育活動以外の経常的な活動(B)を加味した「経常収支差額」1億1805万円のマイナス(C)となっております。

特別収支においては、過年度修正収入の影響により、特別収支差額は2289万円のマイナス(D)となり、基本金組入前当年度収支差額は1億4095万円のマイナス(E)となっております。

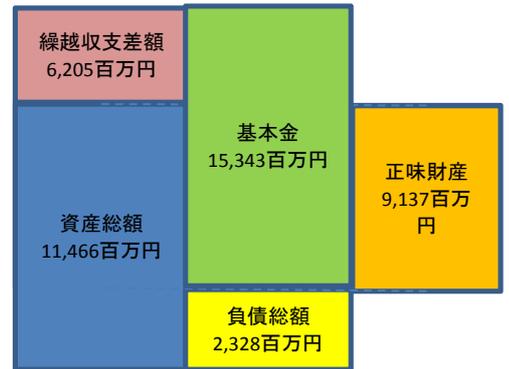
基本金の増減としては、新たに取得した固定資産相当額や借入金で購入した固定資産分の返済を行った金額2億783万円を基本金に組入れ(F)しました。また、固定資産の整理による基本金の取崩の結果、翌年度繰越収支差額は3億4531万円減少し、62億553万円のマイナス(G)となっております。

法人全体(併設校含む)

貸借対照表

(単位:円)

科目	本年度末	前年度末	増減
固定資産	7,389,455,146	7,696,380,447	△ 306,925,301 A
有形固定資産	(7,294,531,724)	(7,597,995,567)	(△ 303,463,843)
その他の固定資産	(94,923,422)	(98,384,880)	(△ 3,461,458)
流動資産	4,077,365,216	4,095,072,568	△ 17,707,352
資産の部合計	11,466,820,362	11,791,453,015	△ 324,632,653 B
科目	本年度末	前年度末	増減
固定負債	537,109,665	727,580,060	△ 190,470,395 C
流動負債	1,791,841,739	1,785,052,254	6,789,485 D
負債の部合計	2,328,951,404	2,512,632,314	△ 183,680,910 E
基本金	15,343,401,114	15,139,034,826	204,366,288
繰越収支差額	△ 6,205,532,156	△ 5,860,214,125	△ 345,318,031 F
純資産の部合計	9,137,868,958	9,278,820,701	△ 140,951,743
負債及び純資産の部合計	11,466,820,362	11,791,453,015	△ 324,632,653



財産目録

I. 資産総額	11,466,820,362 円
内 基本財産	7,389,455,146 円
運用財産	4,077,365,216 円
II. 負債総額	2,328,951,404 円
III. 正味財産	9,137,868,958 円

(単位:円)

区分	金額
<資産額>	
1. 基本財産	
土地	2,710,188,945
建物	3,121,113,307
建物附属設備	222,658,774
構築物	899,672,300
教育研究用機器備品	117,929,387
図書	203,711,628
その他	114,180,805
2. 運用資産	
現金預金	3,951,704,470
その他	125,660,746
資産総額	11,466,820,362
<負債額>	
1. 固定負債	
長期借入金	200,000,000
その他	337,109,665
2. 流動負債	
一年以内返済長期借入金	200,000,000
その他	1,591,841,739
負債総額	2,328,951,404
<正味財産>(資産総額 - 負債総額)	9,137,868,958

<学校法人会計の特徴(貸借対照表)>

貸借対照表とは、学校法人の財政状態を示しており、学校法人の資産・負債や、教育研究活動に必要な基本金の金額、法人設立以後の繰越収支差額の合計額などが表示されています。

<当学園の財務状況>

平成29年度は建物等の減価償却により「有形固定資産」が3億692万円減少(A)し、資産の部としては3億2463万円の減少(B)となりました。

負債の部は、借入金の返済により2億円減少し、「固定負債」としては1億9047万円の減少(C)。その他「流動負債」が678万円増加(D)したことにより、負債の部は1億8368万円の減少(E)となっております。

繰越収支差額は当年度収支差額が3億4878円の支出超過となったため、基本金の組入・取崩の結果、繰越収支差額は3億4531万円の減少となり、法人設立からの累計は62億553万円の支出超過(F)となりました。